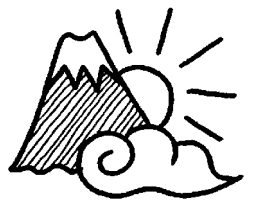


2008年 子年!!

年男・年女今年の抱負



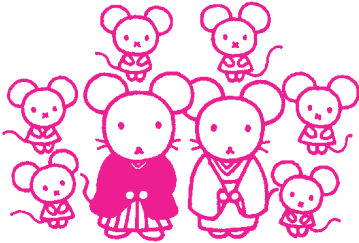
皆さんあけましておめでとうございませう。

2008年『子年』がスタートしました。

今年の干支の「子（ねずみ）」は、すぐに子ねずみが増え成長することから、子孫繁栄の象徴とされています。

ところで、一般に「干支（えと）」と言うと、「十二支」のこととして使われていますが、本来は「十干」と「十二支」の組み合わせ60種類のことを意味します。甲子から始まり、乙丑、丙寅、と順々に進み、61年目には元に戻（かえ）るの、満60歳を還暦といひます。また、甲子園（こうしえん）球場の名前の由来は、完成した年が大正13年（1924）の甲子の年であったことからともいわれているようです。

今年も新年を迎えるにあたりまして、村内の年男・年女の方に今年の抱負などを語っていただきましたのでご覧ください。



ひさこ 子 壽 谷
にっ た 田
新 田
(塩)

明けましておめでとうございませう。六回目の子年を迎え、私にとりまして大きな節目の年となりました。昨年は何かと多忙な年でしたが、今年は特に健康に留意し心身共にゆとりを持ち、健康づくり教室その他の行事に出来るだけ参加し、生涯楽しめる趣味を持ち、多くの方々とのふれあいを大切にし、お弁当づくりも皆さんに喜んで頂けるように頑張りたいと思ひます。十二支のトップの年、気分一転し明るく住みよい年でありますように皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。



よ 代 美 咲
か ね こ 子
金 子
(坂 根)

月日がたつのは、早いもので私も還暦の年を迎えました。今迄、平々凡々と年を重ねて来た事を、少し悔やんでいます。子供達は、それぞれに独立し時折、帰省する孫達を心待ちにして、主人と二人、農作業に精を出しながら、のんびりとした日々を送っています。今年も家族の健康を一番に願ひ、趣味を通しての仲間との楽しいひとときを過ぎ、そして身近な事に喜びを感じつつ、一日一日を送れたらと思ひています。



よしのぶ
義宣
おぐら
小椋
(引 谷)

がします。

今年も年男だからいうのではなく例年同様自然体で、健康管理に十分注意しながら、家族や周りの方々と一緒に一歩一歩着実に前進していきたいと思っています。

50歳という人生の節目を前に、早4回目の年男となりました。この年になると本当に一年が早く感じられ、自分の歳に実感がないという思い



まさき
聖樹
つつみ
堤
(影 石)

協力隊の活動も残り三ヶ月となっていました。

振り返ってみるとやり残したことが結構ありますが、昨年は今までの人生の中で最も濃い一年間だったと感じます。今年も村で学んだことを活かしてまた新たな気持ちで進んでいきたいです。

今年の春、緑のふるさと協力隊として西栗倉へやってきました。村での生活にもやると慣れてきたと思っていれば、月日の経つのは早いもので、



まき
真妃
みやざき
宮崎
(大 茅)

悩むこともたくさんありました。でも！可愛い子ども達から、元氣と笑顔とパワーをもらって毎日楽しく過ごすことができました。

今年1年も笑顔で、楽しく過ごしていきたいです。よろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。昨年は4月から幼稚園の臨時職員として、社会人がスタートしました。すべてが初めてで、戸惑うこと、



ながの
長野
えい
希恵
(別府住宅)

新年あけましておめでとうございます。西栗倉に来て3年、西栗倉での生活もあと少しになりました。宮崎に帰ったら、できない事、特に、スキ

ーをとことんやりたいと思います。私は西栗倉に来て、本当によかったです。川遊び、夏のキャンプ、竹のこほり、思い出はたくさんあります。この3年間をわすれず、宮崎でもがんばっていききたいです。